

セットアップガイド



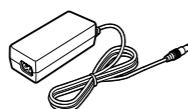
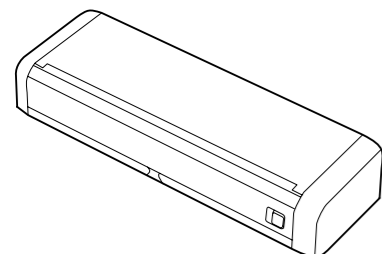
© 2020 Seiko Epson Corporation
2020年7月発行
Printed in XXXXX

本製品を使用可能な状態にするまでの手順と安全について記載しています。

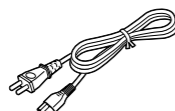
使用前には必ず裏面の「安全上のご注意」をお読みください。

■ 同梱物

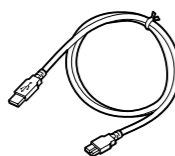
DS-310



ACアダプター

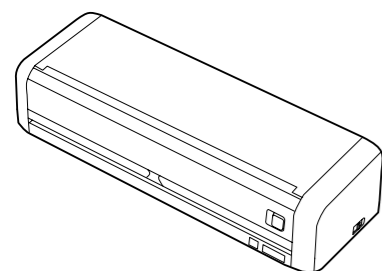


電源ケーブル



USBケーブル

DS-360W

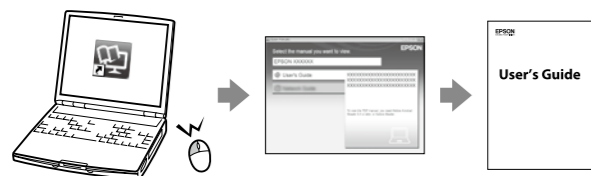


ソフトウェアディスク
(Windows)

保証書



操作方法は電子マニュアル (PDF) をご覧ください。

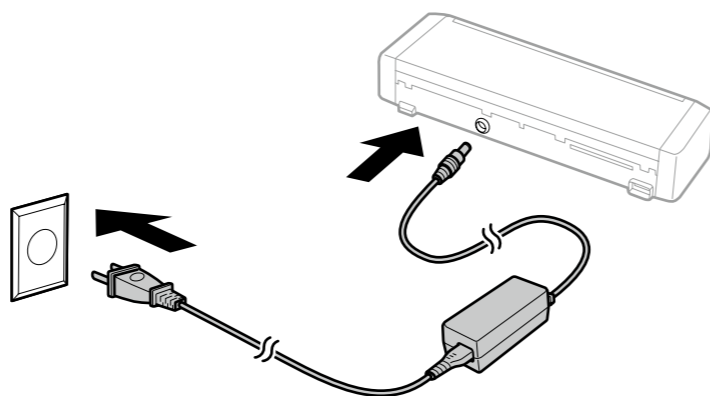


PDFファイルをご覧になるには、Adobe® Reader® が必要です。
エプソンのホームページからマニュアルの最新版をダウンロードすることもできます。
< <http://www.epson.jp/support/> >

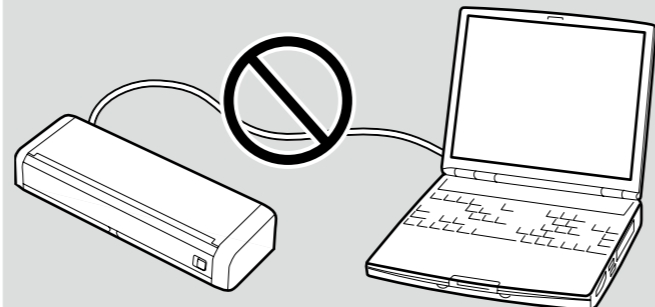
1

電源コードの接続

ACアダプターを接続し、電源プラグをコンセントに差し込みます。



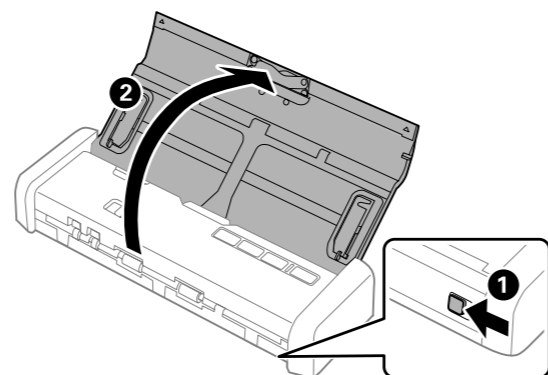
ここではUSBケーブルを接続しないでください。接続が必要なときは、手順3で指示が出ます。



2

給紙トレイを開く

給紙トレイ開閉レバーを左側にスライドしながら持ち上げます。



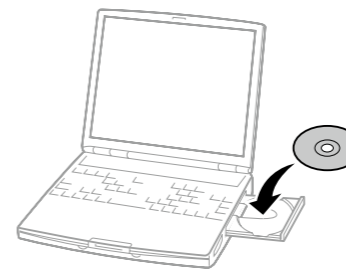
3

ソフトウェアのインストール / コンピューターとの接続

管理者権限のあるユーザーでログオンしてください。
DS-360Wの場合は、ネットワーク（無線LAN）の接続設定も行います。

■ Windows

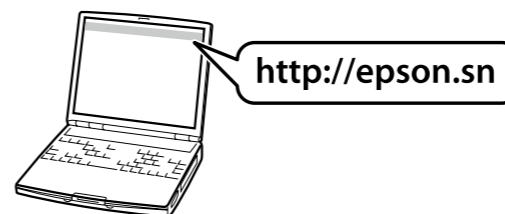
ソフトウェアディスクをコンピューターにセットし、画面の説明に従って進めます。



インストール中やコンピューターの再起動後に下のような画面が表示されたときは、エプソン製ソフトウェアのアクセスを許可してください。



■ Mac OS X またはCDドライブがないコンピューター



上記のWebサイトにアクセスし、画面の説明に従って進めます。

■ iOS または Android (DS-360Wのみ)



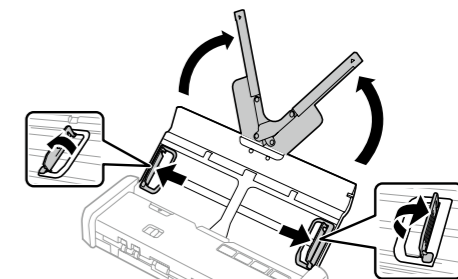
<http://epson.sn>

スマートフォンやタブレット端末で、上記のURLまたはQRコードからアプリ (Epson DocumentScan) のダウンロードページにアクセスし、インストールします。アプリの画面の説明に従って進めます。

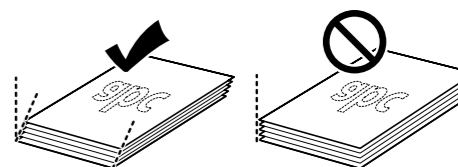
以上でセットアップ作業は完了です。

原稿のセット方法

① 給紙トレイを開き、原稿サポートを引き出します。

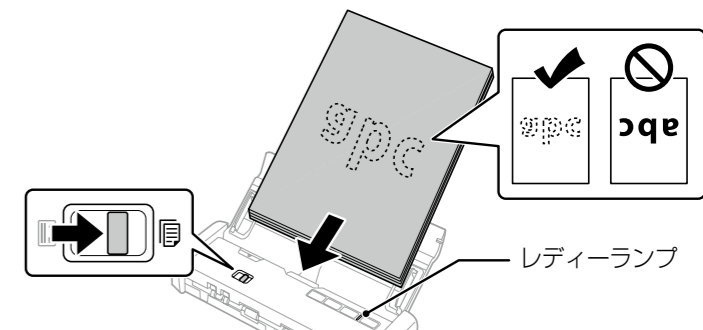


② 原稿をさばき、スキャンする面を伏せて、少し斜めにずらして角度を付けます。



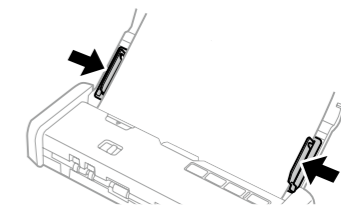
③ 原稿のスキャンする面を伏せて、先端をADFに向けてセットします。

レディーランプがより明るく点灯するまで挿入してください。

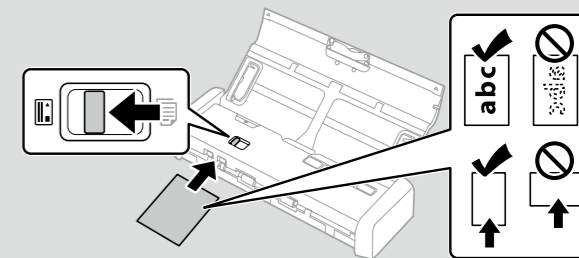


④ 原稿ガイドを原稿に隙間なく合わせます。

隙間があると原稿が斜めに給紙されることがあります。



プラスチックカードの場合



プラスチックカードのスキャンする面を上に向け、縦長方向でカード用スロットに引き込まれるまでまっすぐに挿入します。

セットできる原稿とセット方法の詳細については、電子マニュアル (PDF) をご覧ください。

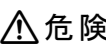

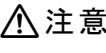
安全上のご注意








本製品を安全にお使いいただくために、お使いになる前には必ず本製品のマニュアルをお読みください。本製品のマニュアルの内容に反した取り扱いとは故障や事故の原因になります。

本製品のマニュアルは、製品の不明点をいつでも解決できるように手元に置いてお使いください。



記号の意味




本製品のマニュアルでは、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作やお取り扱いを次の記号で警告表示しています。内容をご理解の上で本文をお読みください。

	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。







	必ず行っていただきたい事項（指示、行為）を示しています。		してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
	分解禁止を示しています。		特定の場所に触れることの禁止を示しています。
	製品が水に濡れることの禁止を示しています。		濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。
	電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。		




設置上のご注意

	
	本製品を布などで覆ったり、風通しの悪い場所に設置しないでください。 内部に熱がこもり、火災になるおそれがあります。





	
	不安定な場所、他の機器の振動が伝わる場所に設置・保管しないでください。 落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。 油煙やホコリの多い場所、水に濡れやすいなど温気の高い場所に置かないでください。 感電・火災のおそれがあります。
	本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。 無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。



取り扱い上のご注意

	
	アルコール、シンナーなどの揮発性物質のある場所や火気のある場所では使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 異常が発生したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。 お客様による修理は、危険ですから絶対にしないでください。 可燃ガスおよび爆発性ガス等が大気中に存在するおそれのある場所では使用しないでください。また、本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。 引火による火災のおそれがあります。 各種ケーブルは、マニュアルで指示されている以外の配線をしないでください。 発火による火災のおそれがあります。また、接続した他の機器にも損傷を与えるおそれがあります。 開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。 感電・火災のおそれがあります。 本製品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。 火災のおそれがあります。また、光学部のガラスが飛び散ってけがをするおそれがあります。
	異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。
	マニュアルで指示されている箇所以外の分解は行わないでください。
	製品内部の、マニュアルで指示されている箇所以外には触れないでください。 感電や火傷のおそれがあります。 雷が鳴り出したら、電源コンセントに接続されている機器（製品本体、電源コード、ACアダプター）に触れないでください。 感電のおそれがあります。
	航空機内では航空会社の指示に従って使用してください。離着陸時には機内アナウンスに従って電源を切ってください。

	
	本製品の上に乗ったり、重いものを置いたりしないでください。 特に、子どものいる家庭ではご注意ください。倒れたり壊れたりして、けがをするおそれがあります。また、ガラス部分が割れてけがをするおそれがあります。
	各種ケーブルやオプションを取り付ける際は、取り付ける向きや手順を間違えないでください。 火災やけがのおそれがあります。 マニュアルの指示に従って、正しく取り付けてください。 本製品を移動する際は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、全ての配線を外したことを確認してから行ってください。 コードが傷つくなどにより、感電・火災のおそれがあります。 内部のローラーの動作中は、手や髪の毛などが巻き込まれないように注意してください。 けがをするおそれがあります。

電源に関するご注意

	
	AC100V 以外の電源は使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 電源プラグは、ホコリなどの異物が付着した状態で使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 付属の電源コード以外は使用しないでください。また、付属の電源コードを他の機器に使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 破損した電源コードを使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。 電源コードが破損したときは、エプソンの修理窓口にご相談ください。また、電源コードを破損させないために、以下の点を守ってください。 <ul style="list-style-type: none">電源コードを加工しない電源コードに重いものを載せない無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない熱器具の近くに配線しない 電源コードのたこ足配線はしないでください。 発熱して火災になるおそれがあります。 家庭用電源コンセント（AC100V）から直接電源を取ってください。
	電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んで使用してください。 感電・火災のおそれがあります。 電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。 電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災になるおそれがあります。 電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、電源プラグを持って抜いてください。 コードの損傷やプラグの変形による感電・火災のおそれがあります。
	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電のおそれがあります。

	
	長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

お問い合わせ先

●エプソンのウェブサイト epson.jp

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのウェブサイトです。
インターネット エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとして掲載しております。ぜひご利用ください。
FAQ epson.jp/faq/




●製品に関するご質問・ご相談先(エプソンインフォメーションセンター)

製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。






050-3155-8077

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8583へお問い合わせください。

ACアダプターに関するご注意

	
	ACアダプターを取り扱う際は、以下の点を守ってください。 感電・火災のおそれがあります。 <ul style="list-style-type: none">雨や水のかかる場所で使用しない電源コードで吊り下げないコネクターにクリップなどの金属性のものを接触させない布団などで覆わない
	指定の AC アダプター（A491H）以外は使用しないでください。また、指定の AC アダプターを他の機器に使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。

バッテリーに関するご注意

	
	分解や改造はしないでください。 けがや感電・火災のおそれがあります。
	バッテリーの＋と－を針金などの金属で接続（ショート）させないでください。また、金属製のネックレスやヘアピン等と一緒に持ち運んだり保管しないでください。 発熱・発煙・破裂・発火・漏液のおそれがあります。 バッテリーを火のそばや炎天下など、高温の場所（35℃以上）で使用・充電しないでください。また、60℃以上の場所に放置しないでください。 発熱・発煙・破裂・発火・漏液のおそれがあります。 バッテリーに強い衝撃を与えないでください。 発熱・発煙・破裂・発火・漏液のおそれがあります。 火中または水中に投入しないでください。 発熱・発煙・破裂・発火・漏液のおそれがあります。 電子レンジや高圧容器に入れないでください。 感電・火災のおそれがあります。
	バッテリーが漏液して液が目に入ったときは、こすらずにすぐに水道水などのきれいな水で十分に洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。 放置すると目を傷めるおそれがあります。 バッテリーが漏液して液が皮膚に付着したときは、すぐに水で洗い流してください。異常がある場合には、速やかに医師に相談してください。 バッテリーの使用中、充電中または保管中に異臭が生じたり、発熱・発煙・破裂・発火・漏液などの異常に気が付いたときは、エプソンの修理窓口にご相談してください。 バッテリーを取り扱う際は、以下の点を守ってください。 感電・火災のおそれがあります。 <ul style="list-style-type: none">金属部分に触らない所定の充電時間を超えても充電が完了しないときは、充電をやめる
	異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。